

身高 Dream Project

総合学科発表会

2月5日(土)に行われる予定だった総合学科発表会ですが、今年度は新型コロナウイルスの感染予防のため、残念ながら開催することはできませんでした。その代わりに、コロナウイルスに翻弄された学校生活の中で、探究活動の成果を各年次の代表者が動画配信し、それぞれのDMD (Discover My Dream) を発表しました。

発表代表者コメント

1年次

1年C組 依田 紗采 (南部中学校出身)

私にとって自分で探究した内容を整理し発表するという機会など初めての事だったので、まずは良い経験をさせていただきました。取り組みの過程として、聞く人たちが理解しやすいような工夫を考え修正を重ねました。他のグループの内容を拝見する中で刺激をもらった部分がたくさんあったので、最終的には初めて作った頃よりもさらに良いものが作れました。総合学科発表会に向けて、様々な視点で物事を考えた経験を今後にかきたいと思いました。

2年次

2年C組 松木 涼介 (身延中学校出身)

今年度の発表者として選ばれたときは、昨年度の先輩方の発表のようにおもしろく、見ていて楽しめる、内容が濃くて気になってしまうような発表内容を作成することができたか不安でした。私たちのグループが取り上げたテーマ「がん」は、どうしても内容が少し難しくなってしまうので、どのようにして見てくださる方々を楽しませるか、分かりやすく伝えるためにはどのような工夫をすれば良いかという点に気をつけながら作成しました。時間が無く、忙しかったのですがとてもいい経験になり自分自身も楽しむことができました。

3年次

3年C組 小森 直吏 (早川中学校出身)

1年次、2年次と先輩方の講演を聞いて、自分も夢について語りたいという憧れを抱いていました。そのこともあり、今回、発表者として決まった時は非常に嬉しかったです。新型コロナウイルスの影響で、例年通りには講演が出来ませんが、一生懸命準備してきた成果を発揮できるように頑張りました。部活動・陸上競技に時間を費やしてきた私がどのような内容で発表するのか。ぜひお楽しみに。

高大連携講座

今年度、高大連携講座は、「みのぶ道」を取り入れた見どころ案内パンフレットを作成しました。

12月27日には門内地域の商店街で数珠作りを体験しました。また菩提梯を上り、身延山も参詣しました。この経験は地域について学ぶ良い機会となりました。1年間の調査、探究した内容を来年度の活動にかかしていきたいです。

発表代表者コメント

1年次

1年C組 杉山 翼 (南部中学校出身)

私たちは、「地域を元気にする」というテーマのもと、今年は、「みのぶ道」に注目し、活動してきました。みのぶ道の調査を進めるにあたって、門内地域や周辺地域について調査しました。そこで私たちはみのぶ道を取り入れた見どころ案内パンフレットの作成に取り組みました。作成する上で実際に門内地域を散策しましたが、この経験によって身延の新しい魅力を発見することができました。

私はこの1年の高大連携講座の活動を通して、身延をよく知ることができたとともに、さらに興味関心を持つことができました。これから私たちの地域である身延についてさらに深く調査し、地域活性化に向けて何ができるか考えていきたいです。

2年次

2年C組 望月 蒼太 (南部中学校出身)

高大連携講座では、身延町の活性化をテーマに日々活動しています。活動していく中で、メンバー全員で、「どうしたら地域活性化につながるか」や「どのようなところが足りないか」を考えています。そして、様々な気付きを得て、自分たちの納得のいくものを作っています。普段あまり考えることのない地域活性という内容を考えることで、仲間同士で意見を出し合い、充実した時間を過ごせています。高校生だけではなく、地域の方々など様々な意見に触れることで、峡南地域をはじめ身延町を知る良い機会になり、学ぶことも多いのでとても楽しいです。

大学入学共通テスト激励会

1月14日に大学入試共通テスト受験する生徒の激励会が行われました。生徒たちは2日間それぞれの目標に向けてベストを尽くしてきました。



3年次生の進路決定状況

3年次生(75名)の進路の進捗状況です。(2月28日現在)

【4年制大学】 25名	【短期大学】 8名
【専門学校】 29名	【民間就職】 11名

SHINKO 身高 VIEW

Vol.20
2022.March
MINOBU
HIGH SCHOOL

1年間の集大成号



修学旅行 ～石川満喫しよっちゃんけん!～

12月8日～10日の2泊3日で金沢・輪島方面に修学旅行に行ってきました。



※撮影の際のみマスクを外している写真もあります。

修学旅行実行委員長 2年A組 久本 祐康 (早川中学校出身)

私が修学旅行を通じて学んだ事は、人間関係の重要さです。修学旅行という、いつもと違うシチュエーションでの学校生活であり、普段話をしない人とも必然的に会話出来る素敵な時間でした。見学場所では、その場の歴史や空気を一緒に共有でき、宿舍では、共に遊んだり、1日を振り返ったりと多くの思い出を共有する事が出来ました。本来なら沖縄県の予定で、いきなり石川県に変更となりましたが皆、最後まで修学旅行を満喫することが出来ました。これは、周りに仲間がいたからこそ体験できた事だと思いました。

修学旅行実行副委員長 2年C組 小森 真夷 (早川中学校出身)

今回はコロナの影響により色々な事が制限されてしまいました。そもその行き先が変わってしまったり、日程が短縮されてしまいましたが、それでも出来ることを探して修学旅行を楽しめたと思います。金沢の歴史的な街並みに触れたり観光地に行くことで他県について知る事が出来ました。個人的な1番の思い出は友人の誕生日を祝った事です。修学旅行前から計画した学年全員で祝う事ができ、喜んでもらえて頑張った甲斐があったと思いました。コロナ禍で修学旅行ができたことを嬉しく思いますし、人生の思い出に残る最高の修学旅行になったと思います。

演劇部

羽ばたく身高生! 演劇部全国大会出場決定!

1月8,9日、なかのZERO大ホール(東京都中野区)にて第57回関東高等学校演劇研究大会-東京会場-が行われ、優秀賞(南関東ブロック2位)を受賞し、全国大会への出場を決めました。多くの方々の支えを受け、全国・大阪の舞台に羽ばたきます!

演劇作品 『ラフ・ライフ』

キャスト	佐野 未侑	門脇 一花	溝口 優理	幡野 琴音
スタッフ				
演出	みのぶとらま			
演出補佐	佐野 未侑			
ドラマタージュ	藤田 茉莉花			
舞台監督	門脇 一花			
舞監助手	溝口 優理	藤田 茉莉花		
照明	依田 麻唯	望月 雅也		
音響	望月 音花	山内 瑞香		
舞台美術	望月 泰希	望月 彩愛	望月 琉夏	
	土屋 知穂	市川 凛	幡野 琴音	
製作	依田 麻唯	望月 音花	山内 瑞香	

発表代表者コメント

3年A組 山内 瑞香 (身延中学校出身)

私は3年間の演劇部での活動を通して、人間的にとっても成長できました。演劇部では日常生活での態度も重視しており、あいさつ・報連相の徹底や、礼儀を身に付けることを目標としています。大会や公演で外部に出る時も多く、そのような機会にも正しい礼儀作法やコミュニケーション能力を習得することができます。これらは社会に出る上でもとても重要なことだと思います。社会に出てからでは遅いこともあると思うので、高校生活で身に付けることができて良かったと思っています。演劇部では舞台の上で輝くこともできるし、それを裏で支える仕事もできます。どちらもとてもやりがいがあり、充実した時間を過ごせる場です。

3年B組 望月 雅也 (身延中学校出身)

私は、演劇部でたくさんの知識と技術を得ました。照明を担当していた私は、初めは全く照明の知識がありませんでした。しかし、やっていくにつれて知識が増えていきました。演劇の大会では書類作成や操作技術などがたくさんあります。また、社会に出てから必要となる力をつけられる場でもあり、多くのことを学びました。それにより、私は成長することができました。顧問の鈴木先生は、私たちが社会に出た時に気を付けるべきことを部活動を通して教えてくださります。教わったことを私なりに考えて生活に取り入れることでさらに成長することができました。演劇に少しでも興味があってやってみたいという方はぜひ、演劇部に入学してください。

3年C組 佐野 未侑 (身延中学校出身)

今回、目標だった、春季全国高等学校演劇研究大会に出場することが決まり、本当に嬉しいです。これまでの3年間、演劇部では様々な経験をしました。苦労することもありましたが、周りで支えてくれた方々のおかげで、心も成長することが出来、充実した3年間でした。本当に感謝しています。私にとって高校演劇最後の公演になるので、これまで学んできたことを発揮したいです。身延高校生として誇りをもってコロナに負けず、諦めずに全国大会を演劇部全員で、全力で楽しみます!

2年A組 門脇 一花 (増穂中学校出身)

私たち演劇部は3月に行われる全国大会に出場させていただきます。初めての全国大会で、とても緊張していますが、いつも通りリラックスして臨みたいと思います。そして、ここまで応援して頂いた方々にも感謝をしたいです。本当にありがとうございます。このラフ・ライフを全国大会で上演できること、そして他に上演される高校の作品を観られることを心より嬉しく思っています。私たちのこの作品に込めた思いを大会で精一杯披露したいと思います。

2年B組 溝口 優理 (櫛形中学校出身)

私たちは昨年の6月から、全国大会で上演する「ラフ・ライフ」を稽古してきました。この作品は演劇部にとって、とても思い入れのある作品です。元々は5人キャストが必要なのですが、どうしても上演したくて、顧問の鈴木裕司先生に潤色・再構成をして頂きました。そんな作品を3月まで上演することが出来て本当に嬉しいです。全国大会では、今までたくさん上演してきたこと、またその公演を観劇してくださった方々や応援してくださる方々に感謝の気持ちを忘れず、全員で楽しんで上演します。

1年B組 望月 音花 (身延中学校出身)

全国大会に出場させていただけることとても嬉しく思っています。まさか入って1年目でここまで来れるとは想像もしていませんでした。つくづく周りの人・環境に恵まれているといえます。その恩返しをするためにも全国大会を良いものにしたいと思います。春の全国は審査がありませんが、悔いがないようにそして楽しんで帰ってきたいと思っています。また、この1年間を通して先輩方、先生方にとってもお世話になったので感謝したいです。

1年A組 依田 麻唯 (身延中学校出身)

演劇部に入学してから今まで、沢山の経験をさせてもらいました。その中でも特に、全国大会や関東大会は大きな出来事になります。ここまで来れたことに沢山の感謝をしたいです。今のご時世無観客が多い中、お客さんを入れて出来ることにも感謝の気持ちを持ち、関東代表として、今までで一番の上演をしたいです。

